

データ作成時の留意点

音楽データについて

音楽データの規格について

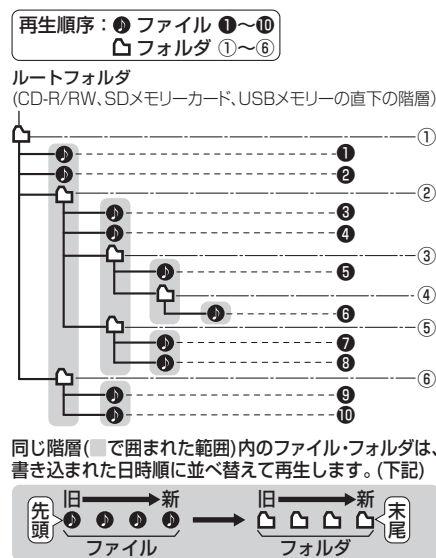
使用可能なメディア	MP3	WMA	AAC
	CD-R/RW、SD、USB	CD-R/RW、SD、USB	SD、USB
データの規格、プロファイル	MPEG Audio Layer 3	Windows Media Audio	Low Complexity
ファイル拡張子	MP3、mp3	WMA、wma	M4A、m4a
最大フォルダ名/ ファイル名文字数	CD-R/RW: 全角32文字/半角32文字 SD、USB: 全角32文字/半角64文字		
フォルダ名/ファイル名 使用可能文字	A~Z(全角/半角)、0~9(全角/半角)、_(アンダースコア)、 全角漢字(JIS第一水準)、ひらがな、カタカナ(全角/半角)		
最大フォルダ階層	8階層		
1フォルダ内の最大ファイル数	255(ファイル+フォルダ数: ルートフォルダ含む)		
1メディア内の最大ファイル数	CD-R/RW: 512 SD、USB: 10 000		
1メディア内の最大フォルダ数	CD-R/RW: 255 SD、USB: 400		
表示可能なタグ	CD-R/RW: トラック名/アーティスト名/アルバム名 SD、USB: トラック名/アーティスト名/アルバム名/ジャンル名		
タグ表示可能文字数	ID3タグ Ver 1.0/1.1: 全角15/半角30文字 ID3タグ Ver 2.2/2.3: CD-R/RW: 全角30文字 半角60文字 SD、USB: 全角32文字 半角64文字	CD-R/RW: 全角30文字 半角30文字 SD、USB: 全角32文字 半角64文字	全角32文字 半角64文字
フォーマット/バージョン	MPEG1 Layer3 MPEG2 Layer3	Version 7/8/9	
サンプリング周波数	16 kHz/22.05 kHz/24 kHz/ 32 kHz/44.1 kHz/48 kHz	32 kHz/44.1 kHz/48 kHz	16 kHz/22.05 kHz/ 32 kHz/44.1 kHz/48 kHz
ビットレート(kbps)	8 kbps~320 kbps、VBR	48 kbps~320 kbps、VBR	8 kbps~320 kbps
ジャケット写真	CD-R/RW: 非対応 SD、USB: 対応		

- m3u/MP3i フォーマット/MP3 PRO フォーマット/ディエンファシスには対応しておりません。
- WMA9 Professional/WMA9 Losslessには対応しておりません。
- DRM(デジタル著作権管理)には対応しておりません。
- WMAはWindows Media Audio Standardフォーマット以外のフォーマットには対応しておりません。
- 著作権保護された音楽ファイル(SD-Audio規格など)は再生できません。
- 2チャンネルを超えるチャンネルを持つ音楽データは再生できません。
- ID3タグバージョン1、バージョン2が混在するMP3ファイルの場合、バージョン2のタグを優先します。

お知らせ

- ディスク内のファイルをチェックしている間、音は出ません。
- ファイルのチェックを早く終わらせるためにMP3/WMA/AACファイル以外のファイルや必要のないフォルダなどを書き込まないことをおすすめします。
- エンコーダの状態やファイルフォーマットによって、音質の劣化や再生開始時のノイズ発声、また再生できない場合もあります。
- MP3/WMA/AACファイルの作成の詳細はエンコーダソフトや使用するオーディオ機器の説明書を参照してください。
- MP3/WMA/AACファイルの作成ソフトやテキスト編集ソフト、ライティングソフトやその設定によっては正規のフォーマットと異なるファイル、ディスクが作成される場合があります、テキスト情報表示や再生ができない場合があります。クローズセッションしていないディスクは再生できません。
- 再生できないファイルがある場合、そのファイルはスキップします。(再生しません。)
- MP3以外のファイルに“MP3”の拡張子、WMA以外のファイルに“WMA”の拡張子またはAAC以外のファイルに“m4a”の拡張子を付けると、MP3ファイル/WMAファイル/AACファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカーを破損する場合があります。MP3/WMA/AACファイル以外に、“MP3”/“WMA”/“m4a”の拡張子を付けしないでください。MP3/WMA/AAC以外の形式のファイルは動作を保証しておりません。

階層と再生順序について



【CD-R/RWのMP3/WMAの場合】

- ルートフォルダは1つのフォルダとして数えられます。
- 本機では、フォルダの中にMP3およびWMAファイルがなくても、1つのフォルダとして数えます。選択した場合には、再生順で一番近いフォルダを検索して再生します。
- ライティングソフトがフォルダやファイルの位置を並べ替えることがあるため、希望の再生順序にならない場合があります。
- 再生の順序は、同一のディスクでも、使用する機器(プレーヤー)によって異なる場合があります。
- 使用したライティングソフトやドライブ、またはその組み合わせによって正常に再生されなかったり、文字などが正しく表示されない場合があります。
- 通常は、①~⑩の順に再生します。
- 同じ階層に複数のMP3/WMA音楽ファイルやフォルダが存在する場合、ファイル名、フォルダ名の昇順に再生します。
- 8階層までのMP3および、WMAファイルの再生に対応していますが、多くの階層またはファイルが多く持つディスクは再生が始まるまでに時間がかかります。ディスク作成時には階層を2つ以下にすることをおすすめします。

再生可能なサンプリング周波数、ビットレートについて

- 32 kHz以下のサンプリング周波数のMP3/WMA/AACを再生させた場合、音質が十分に維持できないことがあります。
- 64 kbps以下のビットレートで再生されたMP3/WMA/AACを再生させた場合、音質が十分に維持できないことがあります。
- 一般的にビットレートが高くなるほど音質は良くなります。一定の音質で音楽を楽しんでいたためにはMP3では128 kbps以上、WMAではできるだけ高いビットレートで記録されたファイルの使用をおすすめします。
- フリーフォーマット・可逆圧縮フォーマットには対応していません。
- 音楽配信サイトで入手できる楽曲は著作権保護がかけられているものがあります。著作権保護された楽曲は有料・無料にかかわらず本機では再生できません。

音楽ファイルの再生について

- 極端にファイルサイズの大きいファイル、小さいファイルは正常に再生できないことがあります。
- リストに表示される順番はメディアに書き込まれた順となります。メディアに書き込む手順によってはお客様が想定している順とは異なる順番で表示されることがあります。
※正しい順番で表示するには、ファイルの先頭に“01~99”など番号をつけてパソコンで期待する順番(名前順)などに並べ、フォルダごと一度にメディアに書き込むことをおすすめします。メディア上で番号を編集しても表示される順番は変わりません。

ファイル名について

- フォルダ名とファイル名の合計が半角250文字、全角125文字を超える場合、再生できません。

ジャケット写真について

- JPEG形式のみに対応しています。他の形式の場合、正常に表示できません。
- 音楽ファイルに付けられている画像データのサイズや解像度が大きい場合、正常に再生や表示ができなかったり、音飛びの原因となる場合があります。
 - 176×176ピクセル以下の画像は表示エリアより小さく表示される場合があります。
 - 1つのファイルに複数の画像のジャケット写真をファイルに登録してある場合、正常に表示できない場合があります。